

京都岡本記念病院では、以下の臨床研究を実施しております

承認番号	2024-14
研究課題	臓器横断的視点による横行結腸癌に対するリンパ節郭清手技の検討
研究診療科	消化器外科
研究責任者	工藤道弘（消化器外科 医長）
研究対象となる方	2020年4月から2024年4月までに、当院にて横行結腸癌、胃癌に対して腹腔鏡手術をうけた方、膵癌に対して膵頭十二指腸切除をうけた方
研究期間	2024年4月から2024年12月

【研究の目的について】

横行結腸癌に対するリンパ節切除は、構造が未解明な点があることや、非常に個人差に富むことから高難易度手術とされる。主に上腸間膜動静脈領域のリンパ節を切除する手技であるが、同血管に対するリンパ節切除は、膵臓癌や胃癌などでも異なるアプローチで行われることがあり、各々の認識を取り入れることができれば、より精緻な手技が可能となる可能性がある。本研究は、胃癌や膵癌の手術の video による解剖構造の検証と、大腸癌手技の video による同様の構造を比較することで、より深い解剖知識を得ようというものである。

【研究方法について】

横行結腸癌、胃癌に対して腹腔鏡手術をうけた方、膵癌に対して膵頭十二指腸切除をうけた方を対象として、手術 video を検証する。また、研究対象者については、以下の臨床情報を診療録より取得する。臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、腫瘍に関する診断情報など）、血液所見（CBC、白血球分画、肝腎機能、腫瘍マーカーなど）、病理学的所見、画像所見（CT、MRI、レントゲン検査など）、手術所見、入院経過

【研究計画書に関する資料を入手・閲覧する方法】

他の患者さんの個人情報等に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連する資料を閲覧できます。ご希望の場合、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

【個人情報の保護について】

個人のデータは、誰のデータか分からなくした状態で保護します。研究結果の発表の際も、個人が特定されない形で行います。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

この研究へ情報提供を希望されない場合はお申し出ください。希望されない場合でも、研究に参加しなくても、今後のあなたの治療において不利益になるようなことはありません。ただし、同意を取り消した時点で研究結果が論文などで公表されていた場合などのように、調査結果などを破棄することができない場合があります。

《お問い合わせ先》

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500(病院代表)

月～金曜 9時～17時(祝日を除く)